梲子ワイナリー　「ワールド・ベスト・ヴィンヤード30位」

受賞を受けて、梲子ワイナリーで陣場台地研究委員会の役員とメルシャンのみなさんで記念撮影。（左から、小林さん、金子さん、大滝さん、久保田（私）、吉田さん、堀内さん、吉池さん、安蔵さん）

★G7 伊勢志摩サミット 2016 でも梲子ワインが提供されるなど、世界で通用するワインであることだけでなく、荒廃した農地をワイン用のブドウ畑としてよみがえらせたことや、150　人以上の地権者の協力、360度の景観なども高く評価されたとのこと。

★「ワールド・ベスト・ヴィンヤード」は、ワイン観光に取り組む世界最高のワイナリーを選ぶもの。梲子ワイナリーが世界のワイン専門家から認められたことは上田市にとってもビックニュースです。

★陣場台地研究委員会と上田市では、梲子ワイナリーを地域振興の拠点と位置づけ、路線バスの発着や周辺整備などを進めています。

今年は自宅で自治体学校に参加（8月1日～9日まで）

今年開催された第62回自治体学校は、新型コロナ対応で、DVD および Zoom を使った講座と分科会で行いました。本来は広島市での開催でした。

（カメラを外付けしたので、自分も動画およびチャットで参加できました。）

〇今回の自治体学校の概要

・DVD に収録してあるのは

★記念講演 「地球環境の危機と地方政治―コロナ問題と SDGs―

宮本憲一氏（大阪市立大学名誉教授・滋賀大学名誉教授）

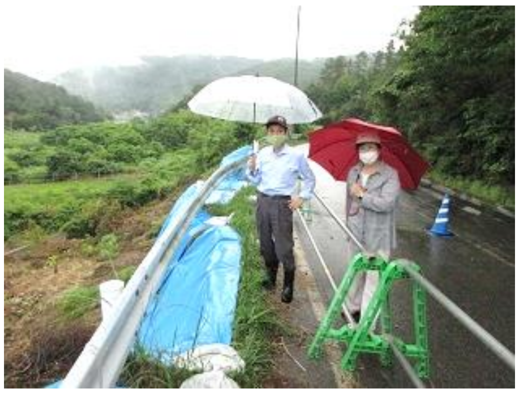
★緊急報告 「第32次地方制度調査会答申が狙う自治体再編」

－2040構想の具体化を許さない取り組み－

岡田知弘氏（京都大学名誉教授・京都橘大学教授）

講座が「自治体財政の知識と応用」など2講座。分科会は、「公共施設の統廃合、民間委託の現状と対抗軸」など9分科会、交流会が1つありました。党上田市議団は、４人が事前にエントリーした分科会等へネットで参加しました。政務活動費を活用していますので、報告書は別に作成します。

7月写真通信



【写真の説明】　　　　＜左上から下へ＞　7月８日の豪雨災害ヵ所の市道深山立岩線路肩崩落個所を高村京子県議と現場視察、武田良介参議院議員とともに塩田のつどいへ。今年は平和行進が宣伝カーのみの短縮版に。 ＜中央上から下へ＞ ブルーライトアップされた鹿教湯温泉五台橋前で。武石地域総合センターも着々と工事が進んでいます。丸子地域自治センターの耐震補強改修工事も進み、正面玄関が使えるようになりました。 ＜右上から下へ＞ SBC テレビで深夜放送された「無言館　レクイエムから明日へ」。NHK　E テレの日曜美術館でも無言館が放送されました。Zoom を使った「～気候変動を解決するカギとは～　長野の雪を守れ！立ち上がったプロスノーボーダー×市民電力×国会議員×環境ボランティア」には、藤野保史衆議院議員も参加して、熊本豪雨災害の現地からのレポート及び国会での議論が紹介された。国分寺のハス畑に家族で行きました。近場の魅力を再認識するマイクロツーリズムを実践しています。